

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

東近江市能登川アリーナ竣工式&オープニングセレモニー

■日 時：9月26日(土) 10:00～



式後のセレモニーでは、ストリートダンスショーに続き、スペシャルスポーツ対談が行われました。

ゲスト：山中慎介氏（元 WBC 世界ボクシングバンタム級チャンピオン）

末續慎吾氏（陸上 北京オリンピック銀メダリスト）



NO. 82

発行日：令和2年12月1日

発行：一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会 広報事業部

〒521-1205 東近江市躰光寺町262番地 能登川コミュニティセンター内

電話 050-5802-2793 (平日のみ) FAX：0748-42-1556

E-mail：notomatikyo@e-omi.ne.jp http://notomatikyo.com/

仲間づくり絆づくり

学校で防災学習

— 能登川東小学校 6年生(73名)のスクールステイ —

■日 時：10月9日(金)～10日(土)

■協 力：(一社)能登川地区まちづくり協議会 安全・安心事業部

<学習内容>

1. コロナ禍中の避難のポイントを聴く。
2. 段ボール畳40セットを利用し、間仕切り設置の仕方と避難所づくりを体験。
3. 非常時に役立つもの・ことづくり体験（新聞スリッパ、ロープワーク、担架・AED体験、懐中電灯ランプなど）
4. 非常食体験
夕食：県立彦根工業高校生と協働で制作された災害用かまどベンチを使って湯を沸かし、^{アルファ}α米とレトルトカレーを食べる。
5. 寝室づくり
2～3階の教室使用(1室5～6名)、間隔を保ち、段ボール畳を使い寝床を作る。
6. グループごとに「スクールステイのしおり」にまとめ発表し、最後に学習の講評を聴く。
7. 就寝前 学校ナイトウォーク
あいにく雨天の為、校内で先生による「怪談話」と「映画鑑賞」を行う。

2日目はパンの缶詰の朝食後、Tシャツづくり体験をし、「終わりの会」で締めくくりました。



6年生は、9月には歴史を踏まえた防災関連授業も受けました。

- 東小学校区の成り立ち（鈴鹿山脈と扇状地・愛知川の流れの変遷）
- 洪水の歴史（明治4年の古地図から観る愛知川と洪水）
- 今考えられる災害（水害とダム・活断層と地震）

■講師：(一社)能登川地区まちづくり協議会 ふるさと散歩道事業部

— 地域の課題解決に向け意見交換し、住みよいまちづくりを推進する — 能登川地区まちづくり懇談会 <主テーマ：防災について>



■日 時：10月9日(金) 16:15～18:00

■場 所：やわらぎホール

<出席者>

小椋市長・南川副市長・懇談内容に係る担当部長・能登川支所長・能登川支所職員等19名
自治会連合会役員・まちづくり協議会役員等19名

<内 容>

- (1) 防災マップについて
 - ① 自治会長としての避難誘導の要点とその仕方
 - ② 避難所開設のタイミングと自治会長への周知方法
 - ③ 防災マップ更新に伴う避難誘導、避難所開設について
- (2) 防災情報について
 - ① 戸別受信機(右:写真)設置率100%に向けた取組み
 - ② 戸別受信機以外の情報伝達方法
- (3) 河川愛護事業について
 - ① 大雨時の冠水や浸水防止のための防災としての河川清掃の考え
 - ② 河川清掃作業の県事業以外の支援



以上のような件について意見が出され、市の取組みや、説明が行われました。まちづくり懇談会は、市内14地区で開催されています。

能登川アリーナ竣工記念事業 ～トップアスリートに学ぶ～「スポーツ教室」

- 日 時：9月26日(土) 14:00～15:30
- 場 所：東近江市能登川アリーナ
- 参加者：小学生～中学生 43名
- 主 催：能登川地区スポーツ協会
- 後 援：(一社)能登川地区まちづくり協議会
SPキムラSSKグループ



江里口さん



ロンドンオリンピック 陸上 4×100mリレー出場の江里口 匡史まさしさんに「走ること」の基本を教えてもらいました。

子どもたちは、竣工したばかりのアリーナで元気いっぱい体を動かしていました。

教室の最後には、江里口さんと競走し、世界の舞台上で活躍されたトップアスリートの速さを体感しました。

栗見プロジェクト

琵琶湖岸復活大作戦

～美しい琵琶湖岸を!!～



- 日 時：10月20日(火) 8:30～11:30
- 場 所：栗見出在家町地先
- 主 催：栗見プロジェクト 東近江市
- 協 力：栗見出在家町自治会・栗見新田町自治会
(一社)能登川地区まちづくり協議会



湖岸景観の美化と自然環境の保全を目的とした流木とごみ拾いを今年も実施しました。



第62回 能登川地区文化祭

- 日 時：10月26日(月)～11月3日(火・祝) 菊花展
10月31日(土)・11月1日(日) 作品展示・歴史講話・囲碁大会・将棋大会
- 場 所：能登川コミュニティセンター、やわらぎホール
- 来場者：延700人 ■作品数：約1,000点
- 主 催：能登川地区文化祭実行委員会(事務局:コミセン)

コロナ禍で縮小しての開催となりました。

感染対策に皆さまのご協力をいただき、ありがとうございました。



菊花展



青少年の主張展



将棋大会



歴史講話



自治会パネル展



作品展示



階段アート



感染対策

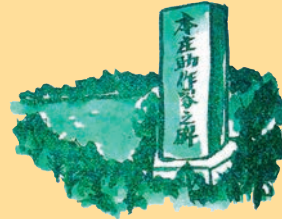
能登川のむかし話

【シリーズ19】

栗見出在家の 婆ヶ淵のいわれ

むかし、本庄村の郷土に本庄助作という人がいました。愛知川の下流にできた三角州を自分の所有地と主張して、周囲のお百姓と話し合いがつかず、裁判になりましたが、この助作さんは負けてしまいました。助作さんは切腹して果てました。それを聞いた助作さんのお母さんはなげき悲しみ、淵に身を投げて死んでしまいました。そこは婆ヶ淵といわれるようになり、村の人は気味悪がってよりにくくなりました。

ある日、この地を通った彦根の殿様は、その土地の広さに目を止められ、自分の家来の西村助之丞を開発奉行としてつかわし、出在家村を新しく作らせ、周囲の村の人々を四十二軒入植させました。それは文化三年（一八〇六）のことだそうです。現在、出在家は九十八軒に増えました。婆ヶ淵も時代が移り、農地となつて、供養碑だけが残っています。



出典：『能登川のむかし話』
昭和55年能登川町教育委員会



「能登川のむかし話」を検証 ～ふれあい運動公園(栗見新田町)へ行ってきました。～

本庄助作さんの供養碑は、琵琶湖にほど近い愛知川河川敷にあるスポーツ施設「ふれあい運動公園」の一角にありました。ソフトボールやサッカー、グラウンドゴルフなどができる広い敷地の片隅で、訪れる人々を見守るように立っています。

碑の裏側には、「土地基盤整備工事之為是を記す 昭和49年2月」と彫られているので、碑の建立はむかし話よりずいぶん新しいようです。しかし、本庄助作さんの魂を鎮める祈りは時代を経ても変わらないものだと感じました。

(広報部：K & I)



地域のイベント

※都合により変更・中止の場合があります。

能登川コミュニティセンター

能登川地区子ども芸術展

時 12月4日(金)～6日(日) 9:00～17:00 (12月4日は20:00まで)

〈作品参加〉

能登川中学校・能登川東小学校・能登川西小学校・能登川南小学校・能登川北小学校
ちどり幼稚園・能登川あおぞら幼稚園・能登川にじいろ幼稚園・八宮こども園
そらの鳥こども園・能登川東こどもの家・能登川北こどもの家
能登川地区子ども会指導者連絡協議会

主 能登川地区子ども芸術展実行委員会
(事務局：コミセン)

TEL 0748-42-3200 IP 050-5801-3200

賛 公益財団法人 五峰興風会



子ども芸術展(昨年度)

やわらぎホール

小学生かるた大会

時 1月23日(土) 13:00～

対 能登川地区の小学6年生 2人1組

¥ 無料

主 学区地域教育協議会

問 能登川コミュニティセンター

TEL 0748-42-3200 IP 050-5801-3200



小学生かるた大会(昨年度)

※記号の説明：時＝日時 対＝対象 ¥＝費用 主＝主催 賛＝協賛 問＝お問い合わせ

第17回

Lighting Bell in NOTOGAWA



コロナ禍中のため、12月の林中央公園での恒例イベントは中止となりました。代わりに能登川地区のご家庭に無償でイルミネーションを貸出しました。下記の日時に一斉に点灯します。

一斉点灯：12月20日(日) 18:00



今年の年末年始は、能登川地区各所で、いつも以上のイルミネーションが見られることでしょう。

お詫び：多数のお申込みのため、ご希望に添えないご家庭がありましたことお詫び申し上げます。